

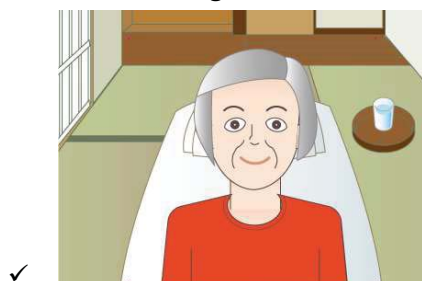
### 3 - 2. 糖尿病

- 疾患名：② II 型糖尿病（スルホニル尿素薬服用後の食事なしによる低血糖）
- アウトライン：

「65 歳女性。患者は 5 年前から高血圧症と糖尿病で治療中。カルシウム拮抗薬、利尿薬、スルホニル尿素薬およびビグアナイド薬を内服中。動悸を訴え、冷汗がみられる。立ち上がろうとしたときに転倒し、痙攣のため救急搬送。今朝、通常通りにスルホニル尿素薬を服用したにも関わらず、朝食を抜いて 3 時間後に低血糖となったと思われる。体温下降、頻脈、意識レベルの低下（閉眼）、振戦（痙攣）や頭痛などの低血糖症状を再現する。ブドウ糖、フルスルチアミン、ヒドロコルチゾン、グルカゴンなどの投与により 12 時間後に回復。」

- LLEAP 情報：

- ✓ 受講者への概要：65 歳女性。高血圧症と糖尿病で治療中。薬物服用後、朝食を摂るタイミングを逃し、容態急変で救急搬送。患者の状態変化と治療における効果の確認を行う。
- ✓ 学習目標：全身観察や脈拍のリズムについて理解する。
- ✓ 名前：高千穂 峰子（たかちほ みねこ）
- ✓ 身長：155 cm
- ✓ 体重：62 Kg



(処方)

ノルバスク錠 2.5 mg <sup>(注1)</sup>	1 回 1 錠 (1 日 1 錠)
	1 日 1 回 朝食後 7 日分
ラシックス錠 20 mg <sup>(注2)</sup>	1 回 1 錠 (1 日 1 錠)
	1 日 1 回 食後 7 日分
グリミクロン HA 錠 20 mg <sup>(注3)</sup>	1 回 1 錠 (1 日 1 錠)
	1 日 1 回 朝食後 7 日分
メトグルコ錠 250 mg <sup>(注4)</sup>	1 回 1 錠 (1 日 2 錠)
	1 日 2 回 朝・夕食後 7 日分

(注 1: アムロジピンベシル酸塩 2.5 mg を含む錠剤)

(注 2: フロセミド 20 mg を含む錠剤)

(注 3: グリクラジド 20 mg を含む錠剤)

(注 4: メトホルミン塩酸塩 250 mg を含む錠剤)

シムマン 3G を使用したコアカリ提示代表的 8 疾患シナリオプログラム 解説

(処方)

50%ブドウ糖 20 mL 静注  
 アリナミン F 注 100 mg<sup>(注5)</sup> 静注  
 サクシゾン注 100 mg<sup>(注6)</sup> 静注  
 グルカゴン G 注 1 mg<sup>(注7)</sup> 筋注

(注5: フルスルチアミンとして 25mg を含む注射液)

(注6: ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム 100 mg を含む注射剤)

(注7: グルカゴン(遺伝子組換え)1 mg を含む注射剤)

● 高機能患者シミュレータ SimMan 3G への詳細なプログラム設定の内訳

	A	B	C
心音 A	標準 90	標準 90	標準 90
P	標準 90	標準 90	標準 90
T	標準 90	標準 90	標準 90
M	標準 90	標準 90	標準 90
前肺音右上	標準 20	標準 20	標準 20
右中	標準 0	標準 0	標準 0
右下	標準 0	標準 0	標準 0
左上	標準 20	標準 20	標準 20
左下	標準 0	標準 0	標準 0
後肺音右上	標準 20	標準 20	標準 20
右下	標準 0	標準 0	標準 0
左上	標準 20	標準 20	標準 20
左下	標準 0	標準 0	標準 0
腸音	標準 50	標準 50	標準 50
心電図	洞調律	洞頻脈	洞調律
脈拍(/min)	80 整	104 整	90 整
血圧(mmHg)	133/65	79/44	133/65
呼吸数(/min)	14	16	14
SpO <sub>2</sub> (%)	94	84	97
体温(°C)	36.2	35.6	36.2
その他 (閉眼・痙攣)		○	
その他 (チアノーゼ・冷汗)		○	
声 (動悸がします)	○		

心音、肺音、腸音の数値は、スピーカーから流れる音量 (%) を示している。